

福島工業高等専門学校		開講年度	平成29年度 (2017年度)		授業科目	特別研究 I
科目基礎情報						
科目番号	0028		科目区分	専門 / 必修		
授業形態	実験・実習		単位の種別と単位数	学修単位: 5		
開設学科	ビジネスコミュニケーション学専攻 (ビジネスコミュニケーション学コース)		対象学年	専1		
開設期	通年		週時間数	2.5		
教科書/教材						
担当教員	原田 正光,湯川 崇					
到達目標						
①社会科学系の幅広い知識が要求される課題に対して、問題解決に向けた計画を自ら立案できる。 ②継続的に研究計画を遂行するとともに、想定外の問題を解決する能力を身につける。 ③実験データの整理・分析等を行い、適切な解析および考察する力を身につける。 ④研究成果を報告書や論文にまとめ、学内外で発表することを通じて、ディスカッションやプレゼンテーション能力を身につける。 ⑤チームワークやリーダーシップ能力を身につける。						
ルーブリック						
		理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安		
評価項目1		到達目標の内容を実践で理解し、応用できる。	到達目標の内容を実践で理解している。	到達目標の内容を実践で理解していない。		
評価項目2						
評価項目3						
学科の到達目標項目との関係						
学習・教育到達度目標 (D) 学習・教育到達度目標 (E) 学習・教育到達度目標 (F)						
教育方法等						
概要	指導教員の指導のもと、専門基礎知識を活用して自ら設定した課題について、さらに深い専門能力の進展を図り、課題解決能力、研究能力、デザイン能力、プレゼンテーション能力、チームワークやリーダーシップを発揮する能力、根気強く計画を遂行する能力を育成する。					
授業の進め方・方法	1. 西口美津子 ①テーマ 新事業開発に関する研究 ②内容 新規事業は、画期的な新製品の開発といったイノベーションによって行われるもの以外にも、子育てや介護に関わる女性の起業のように、身近なサービス業に関わるもの等、多種多様である。社会の高齢化による企業の介護ビジネスへの進出、海外展開等の多角化も、新規事業の一つの形態と考えられる。そこで、新規事業の中でも、地域社会への貢献が期待される対象について、①成功要因や課題について検討、考察する、②社会で活躍する起業家や企業人に意見を聞く、③データを収集、分析する、④論文発表により社会に周知する、等を通して、問題解決の能力、計画遂行能力、判断力、学習能力等、ビジネスに生かせる総合的な実践力を身につける。 2. 芥川 一則 ①テーマ 地域経済に関する研究 ②内容 地域経済における課題をその研究対象とする。地域の概念は日本国内における地域、世界における国々といった全体に対する部分とする。対象へのアプローチを経済学的方法から行う。具体的には定量的分析と理論的分析を行う。地域における問題を発見させる。その問題について実証的研究を行う場合には定量的分析を用いる。データの収集および分析を行う。さらにその解決方法の検討を行う。論理的分析においては問題を定式化して解を求める。企業や行政が抱える課題も地域の問題の一つと捉え、研究対象とする。 3. 湯川 崇 ①テーマ 情報システムの構築・運用に関する研究 ②内容 本課題では、本科コミュニケーション情報学科で学んだ情報科学、プログラミング、情報システム等の知識や、専攻科で学ぶデータベース論の講義で修得した知識を基に、ビジネスの現場における様々な問題を解決するための情報システムの企画、設計、開発手法について学習・研究を行う。その中で情報収集および処理能力、企画力や創造力、計画遂行能力や判断力、継続的な学習能力、チームワークやリーダーシップ能力などのビジネスに必要な総合的な実践力を身につける。 4. 杉山 武史 ①テーマ 意思決定に関する研究 ②内容 本科および専攻科にて学習する数理学系の科目（ゲーム理論、確率・統計学など）、オペレーションズ・リサーチ、経営学の知識を応用し、様々な状況において、状況をモデル化し意思決定する手法について学習し、その応用について研究する。					
注意点	研究テーマに対して、問題を自ら探して解決する積極的かつ自発的な取り組みを特に望む。 研究遂行50%、報告書30%、プレゼンテーション20%として総合的に評価し、60点以上を合格とする。					
授業計画						
		週	授業内容		週ごとの到達目標	
前期	1stQ	1週				
		2週				
		3週				
		4週				
		5週				
		6週				
		7週				
		8週				
	2ndQ	9週				
		10週				
		11週				
		12週				
		13週				
		14週				
		15週				
		16週				

後期	3rdQ	1週		
		2週		
		3週		
		4週		
		5週		
		6週		
		7週		
		8週		
	4thQ	9週		
		10週		
		11週		
		12週		
		13週		
		14週		
		15週		
		16週		

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週		
評価割合							
	取組状況	報告書	発表	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	50	30	20	0	0	0	100
基礎的能力	50	30	20	0	0	0	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0